

家族間で使える安否確認アプリ

名古屋大学の減災連携研究センターでは、大規模災害発生時の大都市内滞留者を想定した家族間安否確認および防災情報を提供する基盤システムであ

業種

教育・研究


活用分野

災害時の情報提供

テクノロジー

スマートフォンアプリ、IP-Push、災害情報

端末

顧客のスマートフォン 

る「まもるゾウ・防災」を提供している(開発は株式会社 AXSEED)。Android、iOSの両方に対応。アプリは無料でダウンロードできる。

最小限のデータ量で、家族間の安否確認ができるよう考案された。「世帯主氏名」と「世帯主電話番号」を同一にすると「家族」として認識される。加えて、避難場所情報をはじめ様々な災害情報にもアクセスできる。全国の避難場所・避難所・病院の情報を集め、検索や誘導が可能となる。家族の集合場所や危険な場所なども自由に登録でき、オリジナルの防災マップが作れる。

図 「まもるゾウ」システム構成

